

特区制度（地方創生特区推進事業、関連税制等）について



内閣府地方創生推進事務局
2026年1月20日

特区制度とは

特区制度は、国と自治体・事業者が協力し、規制改革を行うことで、
地方創生や日本の国際競争力の強化などにつなげる制度

地域の課題解決や
活性化にあたり、
全国一律の規制・制度が

- 地域の実情に合っていない
- 技術の進展やビジネスの実態に合っていない

特区制度を活用して

- 新しい規制の特例を提案・創設
- 創設された特例の活用・横展開・全国措置化

①
地域課題解決



②
新たな事業サービスの創出



特区を活用した
地方創生

特区制度を使うには（新たなルールを作る）

- 特区制度を使って、「新たなルールを作ること（全国ルールや特例の創設の提案）」と「作られたルールを使うこと（特例の活用）」ができます。
- 「全国ルールや特例の創設の提案」は、**自治体・企業・個人の皆様、誰でも**行うことができ、**隨時募集**しています。

新たなルールを作るには？

新たな規制・制度改革のためのご相談を随时募集しています。
提案内容の実現に向けて、内閣府（地方創生推進事務局）が皆様をサポートします！



特区制度を使うには（作られたルールを使う）

- 「特例の活用」を行う場合、すべての自治体が活用できるもの（構造改革特区の特例）と、指定された区域が活用できるもの（国家戦略特区／総合特区の特例）があります。
- 特例一覧と指定区域をご確認の上、事務局にご相談ください。

作られたルールを使うには？

＼全国どこでも活用可能／

構造改革特区

ガイドブックや
特例の一覧はコチラ



例えばこんな特例があります

- ・ 公立保育所における給食の外部搬入方式の認証事業
- ・ 酒類の製造事業（通称①どぶろく特区、②ワイン特区）
- ・ 職業能力開発短期大学校の修了者の大学編入学事業 など

国家戦略特区



例えばこんな特例があります

- ・ 家事支援外国人材の受入れ
- ・ 都心居住促進のための容積率・用途等土地利用規制の見直しなど

＼指定区域のみ活用可能／

総合特区



特例の一覧はコチラ



国際戦略総合特区の
特例の一覧はコチラ



地域活性化総合特区の
特例の一覧はコチラ

様々な媒体で情報を発信しています

- 特区制度の認知を高め、制度の活用を促進するため、**公式note**を立ち上げるとともに特例措置の創設や活用方法を特区横断的に解説した「**特区の手引き**」や、分野ごとの好事例をまとめた「**特区の活用事例**」を公表し、**特区相談窓口**も整備

特区制度の活用促進

特区の手引き

特区の活用事例

手引き & 活用事例

QRコード

本冊子は、これまででござる各種規制緩和を記載する
特区制度を使うには？
新たなルールを作るには？

内閣府地方創生推進事務局

4

4

「特区の手引き」「特区の活用事例」（2025年3月公表）

地域の好事例の情報発信強化



特区を推進エンジンに 変化する価値観
やニーズに対応し、挑戦する企業を応援
(福岡県福岡市)

67
内閣府 地方創生推進事務局
2025年3月12日 18:40

企業と共に歩む中山間地域の未来 農業や
暮らしの課題を、共存共栄で解決（兵庫
県養父市）

100
内閣府 地方創生推進事務局
2025年3月7日 19:40

古くから大陸方面への玄関口として栄え、豊かな自然と機能性に優れた都市
エリアが共存する福岡市は、住みやすく働きやすい街と評価されています。
一方で、就職を機に九州外に出てしまう学生が多いことや、支店経営的な側
面が強いといった課題も抱えていました。そのような中、国家戦略特区制度
を推進エンジンとして、国内外から多様な人材や企業を呼び込む環境づくり
を行い、飛躍的な成長を遂げている福岡市の歩みについて、総務企画局企画

「note」（2025年2月創設）

未来へつなぐ、
地域 × デジタルの最前線
in 吉備中央



デジタル田園健康特区フォーラム

未来へつなぐ、 地域 × デジタルの最前線 in 吉備中央

岡山県吉備中央町・石川県加賀市・長野県茅野市では、国家戦略特区の一つであるデジタル田園健康特区として国から指定を受け、地域の健康づくりや暮らしの質向上に向けた全国のモデル地域として、デジタル技術を活用した医療・健康分野をはじめとする実証やサービス展開が進められています。本フォーラムでは、自治体や事業者による先進事例の共有や意見交換を通じて、地域に根ざした健康づくりの可能性と今後の展望を探ります。

3自治体合同で「デジタル田園健康特区」
の明日をお話します

登壇者・司会



山本 雅則
岡山県
吉備中央町 町長



山田 利明
石川県
加賀市 市長



今井 敦
長野県
茅野市 市長

開催日時

2026. 1.23 (金)
14:00 - 17:00 (開場 13:30)

会 場

ロマン高原かよう総合会館

岡山県加賀郡吉備中央町豊野 1-2

参加方法

会場参加 定員に達し次第、受付終了

オンライン視聴 当日フォーラム終了まで受付

申込方法

WEB サイトにて受付中! 
参加費無料!

デジタル
田園健康特区
の紹介動画を公開中!


有識者



那須 保友
吉備中央町秘匿
アーキテクト、
国際大学法人
岡山大学学長



櫻井 淳
吉備中央町補佐
アーキテクト、
岡山大学病院
副病院長



山内 智史
アーキテクト、
加賀市 CDO

企業・団体



上田 浩平
岡山大学病院医師
地域医療 DX
推進講座



桜花 和也
NTTデータ
経営研究所
シニアマネージャ



森田 恵子
おかやま
アナリスト・ラボ
株式会社
代表取締役

金城 拓登 (Takao Kikuchi)

かまちよっかい
株式会社
代表取締役

山岸 晓美 (Aoi Yamashita)

コミュニケーションヘルス
研究機構 機構長
理療士
慶應義塾大学医学部
公衆衛生学教室

企業・団体ブース

国家戦略特区の一つであるデジタル田園健康特区自治体と連携し、健康増進や医療 DX などを推進する企業や団体が、先進的な取組やサービスを来場者に分かりやすく紹介・展示するブースです。
詳細はホームページにてご確認ください。

プログラム

2026.1.23 (金) 14:00-17:00

時間	内容
13:30	受付・開場
14:00	主催者挨拶
14:05	開催地挨拶 吉備中央町 山本 雅則 町長
14:10	パネルディスカッション「デジタル田園健康特区のこれから」 健康・医療分野をはじめとした地域の課題解決に向け、それぞれの区域での取組や成果、課題を踏まえ各地域が目指す将来像等について住民視点で議論を行います。 ● 特区制度やデジタル田園健康特区概要について ● 各地域の特徴及び地域課題の説明・これまでの取組と今後の課題共有 ● パネルディスカッション 登壇者 ■ 吉備中央町 山本 雅則 町長 ■ 吉備中央町アーキテクト 那須 保友 氏、櫻井 淳 氏 ■ 加賀市 山田 利明 市長 ■ 加賀市アーキテクト 山内 智史 氏 ■ 茅野市 今井 敦 市長 ■ 茅野市アーキテクト 須田 万勢 氏 ■ 内閣府地方創生推進事務局審議官 (特区制度担当) 小山 和久
15:30	休憩 企業・団体ブースもご覧ください ホワイエに各地域と連携して取組を行っている企業・団体にブースを出展いただきます。情報交換や交流の場としてご活用ください。 
16:00	「デジタル田園健康特区に関する企業・団体プレゼン」 デジタル田園健康特区の指定3地域を舞台に、これまで進めてきた取組の内容や今後の展望等について紹介します。 登壇者 ■ 岡山大学病院 (吉備中央町) ■ NTTデータ経営研究所・かまちよっかい株式会社 (加賀市) ■ 吉備中央町の救急医療 ~現状と未来~ ■ コミュニティヘルス研究機構 (茅野市) ■ 未来指向の医療・ケア実装における DX の活用と専門性の進化 / 深化
16:45	フォーラム振り返り・閉会挨拶
16:50	閉会・退場 (企業・団体ブースは 18:00 の閉場まで)

※プログラムの内容・登壇者は変更となる場合があります。

規制改革事項の提案募集

皆さんからの **アイディア提案** をお待ちしています！

事業を拡大するうえで、
既存のルールが障害と
なっていませんか？



特区を活用して
解決につなげて
みませんか？

これまで
300 件を超える
特例が設けられました。



アイディアはホームページから
お寄せください。

規制改革事項の提案募集について

<https://www.chisou.go.jp/tiiki/kokusentoc/teian.html>



特区相談窓口

内閣府 地方創生推進事務局

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-39
永田町合同庁舎

☎ 03-5510-2472 ☐ i.kokkatoc@cao.go.jp

ご意見・ご質問などのお問い合わせはこちらへ

国家戦略特区ホームページ

<https://www.chisou.go.jp/tiiki/kokusentoc/index.html>

内閣府 特区

検索

